

博物館資料論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと。)

1. 「レプリカ」とは、実物を原寸大で複製したものをいうが、博物館においてレプリカはどのような意味をもって用いられるのか、博物館資料としての長所と短所について、400字以内で述べなさい。(25点)
2. 博物館の事業は、資料収集・保存、研究、展示、普及教育であり(博物館法第2条)、その中でも一番大切なのは資料収集・保存であるという考えがある。この議論に対する代表的な賛成の意見と反対の意見を400字以内で述べなさい。(25点)
3. 以下の①～⑦から5つの用語を選び、それぞれの意味や定義を簡潔に説明しなさい。(6つ以上選んで回答した時はすべて0点とする。)(各5点)

- ① 無形文化財
- ② 樹脂含浸標本
- ③ 復元保存
- ④ タイプ標本
- ⑤ 免震構造
- ⑥ アーカイブ
- ⑦ 寄託

4. 次の文章の①～⑤の（ ）に該当する用語を、下の□のア～エの中からそれぞれ選択し、回答欄にその記号を記しなさい。(各5点)

- ・博物館は、実物等資料及び複製等資料(以下「博物館資料」という。)に関する(①)
その他必要な資料(以下「図書等」という。)の収集、保管及び活用に努めるものとする。
- ・博物館は、その所蔵する博物館資料の(②)等に努めるものとする。
- ・博物館は、当該博物館の適切な管理及び運営のため、その所蔵する博物館資料及び図書等に関する(③)に努めるものとする。
- ・博物館は、当該博物館が(④)となる場合には、その所蔵する博物館資料及び図書等を他の(⑤)に譲渡すること等により、当該博物館資料及び図書等が適切に保管、活用されるよう努めるものとする。

(「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」平成23年文部科学省告示第165号)

①	ア 図書、文献、調査資料	イ 図書、文献、デジタル資料		
	ウ 図書、模型、調査資料	エ 図書、模型、デジタル資料		
②	ア 点検及び更新	イ 修復及び回復		
	ウ 収集及び整理	エ 補修及び更新		
③	ア 資料の体系的な整理	イ 情報の体系的な整理		
	ウ 収集履歴の確認	エ 保管環境の確認		
④	ア 休館又は廃館	イ 休止	ウ 休止又は廃止	エ 廃止
⑤	ア 公共施設	イ 社会教育施設	ウ 博物館	エ 文化施設